

弟子屈産ワインイベント 協力店を募集します

葡萄色の週末～EBI-IRO WEEK END～ in TESHIKAGA2018

弟子屈町ブドウ・ブドウ酒研究会では、昨年に引き続き弟子屈産ブドウのワイン「葡萄色の旦」を町内飲食店・ホテル・ペンションなどで提供するイベント「葡萄色の週末～EBI-IRO WEEK END～ in TESHIKAGA」を今秋に企画しています。弟子屈産の食材を使用した料理とワインを味わい、実りの秋を大いに楽しんでいただきたいと思います。企画に協力していただける飲食店・ホテル・ペンションなどを募集します。

- ▶ 募集内容
  - 町内の飲食店・ホテル・ペンションなどのうち、食事を提供できる店舗
  - 弟子屈産食材を使用したメニューでワインに合うものを、少なくとも一品提供できる店舗
- ▶ 募集数/10店舗程度
- ▶ 募集受付期間/5月7日(月)～5月18日(金)
- ▶ 応募方法
  - 提供するメニューなどを記載する申込書が必要となります。
  - イベントに関する詳細は、下記までお問い合わせください。

応募・問い合わせ先  
 弟子屈町ブドウ・ブドウ酒研究会事務局(役場農林課農政係内) ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)  
 メール nourin@town.teshikaga.hokkaido.jp

てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想

地域らしさを  
 大切に思う  
 心を育む

全体構想通信  
 Vol.6

2カ月ごとに、皆さんに「エコツーリズム推進全体構想」についてお届けしている「全体構想通信」も第6号となりました。今号から初めて読むという方もいらっしゃると思いますので、ここであらためて「エコツーリズムとは何か」ということを紹介したいと思います。

エコツーリズムの定義については、さまざまな団体がいろいろな解説をしていますが、私たちは「地域ならではの特色を生かした観光を、環境保全や地域振興につなげる持続可能な仕組みのこと」と考えています。

「地域ならではの特色」とは、その土地ならではの自然環境や歴史文化などさまざま。弟子屈町にも、豊かな自然や、後世に伝えたいたくさん資源があります。

さて、前述のようにエコツーリズムの振興には「持続可能」という大切なキーワードがあります。が、実現のために欠かせないことのひとつは、若い世代、とりわけ子ども達が地域を大切に思う心を育むための取り組みではない

でしょうか。全体構想の運営委員会では、町内の小中高校生を対象に、ふるさとの素晴らしさを知ってもらうためのさまざまな取り組みを行っています。そのひとつが「子ども星空観測会」です。今年2月には、摩周湖第一展望台で、20人の参加者を迎え観測会を開催しました。周囲に遮るものがない、真つ暗な冬の夜。子ども達は雪の上に寝転んだり、周囲を走り回ったり、星の解説に耳を傾けたりと、元気に夜の摩周湖を楽しんでいました。

「地域の宝」を大切に、次の世代に伝えていく、それがエコツーリズムの真骨頂。子ども達に弟子屈の良さを伝える活動は、これからも大切にしていきたいと考えています。

(文・てしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会・てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想運営委員会・広報チーム)



子ども星空観測会参加者の皆さん

「地域の宝」を大切に、次世代につなげていこう

申し込み・問い合わせ先  
 てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)

無料コーナーのご案内

摩周観光文化センター

キッズコーナーを設置



幼児用のブランコやすべり台、ジャングルジムなどをロビーに設置しました。雨や寒さなど天候を気にせず、無料でご利用いただけますので、ぜひご利用ください。

- ※各種催事開催時は、利用できない場合があります。
- ※アリーナ・トレーニングルーム・テニスコート・各室は、有料で利用できます。

問い合わせ先/摩周観光文化センター管理係 ☎ 4 8 2 - 1 8 1 1

「てしかが知って得する便利帳」を配布

「てしかが町知って得する便利帳」が配布されました。今回は、毎年発行している「てしかが町知って得する便利帳」を官民共同事業により発行され、便利帳には「救急・防災」「くらしの手続き」「健康・子育て」「教育・文化スポーツ」などの情報が掲載されていますので、手元に保管し、ご活用ください。

なお、今回の便利帳は、2019年まで2年間使用していただくこととなりますので、大切に保管してください。

自治会などを通じ配布しましたが、役場または川湯支所でも配付していますので、お手元にない方は、そちらでお受け取りください。

問い合わせ先/役場まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)



「北海道の名付け親」松浦武四郎の本町探査160年、北海道命名150年

松浦武四郎がみたテシカガ

1858年5月、松浦武四郎は地元アイヌの案内で弟子屈町域を調査しています。160年を経た同じ時期、武四郎の思いに触れながら、自分たちの住む町を見つめてみませんか。

【武四郎講座 第3回「160年前の屈斜路湖畔にて」】

- ▶ 主催/チームくっしゅろ(屈斜路湖周辺の歴史・文化の収集・発信などを行う地域活動団体です)
- ▶ 日時/5月11日(金) 18:30～20:30 ▶ 場所/町公民館2階講堂
- ▶ 内容/「久摺日誌」の記述などから武四郎の歩いた道を追跡。池の湯の歴史的価値などもお話しします。

松浦 武四郎



※参加無料、事前予約不要。直接会場へ

【読書活動講演会 「絵本『北加伊道・松浦武四郎のエゾ地探検』が生まれるまで」】

- ▶ 主催/町図書館 ▶ 日時/5月14日(月) 18:30～20:00 ▶ 場所/町公民館2階講堂
- ▶ 内容/詳細は本誌38ページの「図書館だより」をご覧ください。

【町民限定バスツアー 「武四郎の足跡をたどるinテシカガ」】

- ▶ 主催/てしかがえこまち推進協議会エコツーリズム推進部会・チームくっしゅろによる共催
- ▶ 日時/5月24日(木)(※武四郎が屈斜路を訪れたとされる日です) 8:30町公民館前集合～16:30解散予定
- ▶ 内容/町内に点在する武四郎ゆかりの地を見学。彼も舟に乗った釧路川を、カヌーで下ります。
- ▶ 参加費/大人1人2,000円(保険代などを含む。昼食は各自持参ください。)
- ▶ 定員/20人(先着順)
- ▶ 申し込み締め切り/5月17日(木) 定員になり次第、事前であっても締め切ります。

☐申し込み・問い合わせ先/☎090-6876-5393(チームくっしゅろ・斎藤)